

令和2年9月度 J-SCORE 定例講演会(農・食・健康)のご案内

1. 【開催日時】 令和2年9月26日(土)13:30~17:00 (受付:13:00~)

2. 【開催場所】 J-SCORE 事務所とZOOMビデオ会議の併用

J-SCORE 事務所は、7月10日よりJR東京駅八重洲北口前の八重洲口会館へ移転しました。

住所: 東京都中央区八重洲一丁目7番20号 八重洲口会館B2F ライフ・ベンチャー・クラブ内

3. 主催: 一般社団法人 日本シニア起業支援機構(J-SCORE) 未来農林事業開発事業研究会

4. 【講演プログラム】 <13:30~16:55>

【総司会】 荒木義修 未来農林事業開発研究会 副会長兼事務局長

【開会挨拶】 松井武久 J-SCORE 代表理事(未来農林事業開発研究会 会長) <13:30~13:40>

【講演1】 <13:40~14:40>

「ソーラーシェアリングによる未来型農業」

《講師》 奥平 豪(一般社団法人ソーラーシェアリング協会/マーケティング担当)

《講演内容》「農業」と「太陽光発電」を同時に行い、そのエネルギーを利用した新しい農業の提案。環境・食糧・エネルギー・地域活性化と幅広く社会問題に切り込むことのできる仕組みです。農林水産省主催の「技術が切り拓く農林水産省の環境イノベーションフォーラム」にゲストスピーカーとして弊社がプレゼンしました。今後更に注目されてくる分野だと考えております。

【講演2】 <14:45~15:45>

「日本のバイオマス熱利用の実態と、新刊『バイオマス熱利用の理論と実践』の紹介」

《講師》 山本 登(NPO 法人農都会議/事務局長)

《講演内容》 日本のバイオマス熱利用の現場では、木質バイオマス・ボイラーのエンジニアリングの基礎知識がほとんどないままに設備が計画・設計されており、稼働停止、稼働しても採算が取れないなどの問題を抱えたケースが多数見られ、かつバイオマス熱利用は大きく停滞しています。農都会議は、こうした状況に強い危機感を覚え、2年前に「バイオマスアカデミー」を開設、今回発行する書籍「バイオマス熱利用の理論と実践」は、低炭素社会実現のため石油に依存してきた熱エネルギーの原料をバイオマスに転換し、バイオマス熱利用のさらなる普及・拡大につなげようと企画したものです。バイオマス熱利用の基本技術とエンジニアリング技術を体系的に整理・集大成し、バイオマス・ボイラー設備の計画・設計・施行に焦点を当てた画期的な内容です。

5. その他 <15:50~16:50>

★次回の定例講演会発表希望者(当日受付で予約:5分間で簡単に紹介下さい)

★参加者から自己紹介、感想、意見、提案、情報提供など

★事務局からのお知らせ(次回講演会案内、その他)

6. 会 費(配布テキスト代、部屋代など諸経費):

★J-SCORE 会員および学生……1000 円

★事業協力提携先……1500 円

★一般参加者……2000 円

★ZOOMビデオ会議参加者……(配布テキストはありません)

7. 親睦会もしくは茶話会 <17:30~19:00>

会場参加者で希望者のみ(参加費は別途連絡します)

8. (申込方法)

申込手続きは、原則として(一社)日本シニア起業支援機構(J-SCORE)のホームページからお願いします。

ホームページ <https://www.j-score.or.jp/>

なお、ホームページが使用できない人は、メールにて下記の事項を記述しシンポジウム事務局へ送付下さい。

●氏名 ●所属・役職名 ●連絡先(Mailアドレス、電話番号) ●会員区分(正会員、事業協力提携先、一般)参加

<未来農林開発事業研究会事務局>Mail アドレス mirai-norin@j-score.or.jp